

1. 町内会連合会説明資料

令和6年4月 幸区地域振興課

さいわい縁むす日について



事業の説明と希望する町内会・自治会の募集

さいわい縁むす日ロゴマーク

■地域コミュニティの希薄化を解決するためのきっかけづくりとして

「人と人とのつながり」は防災・防犯をはじめ、子育てや高齢者の見守り、地域の清掃など区民の暮らしの基盤だと考えています。大型マンションの建設等による人口の増加が進む中、町内会・自治会の加入率は減少傾向にあり、特に若い世代における地域への関心や人間関係の希薄化が進行し、地域力の低下が課題になっています。また、長年区と共に市民活動の活性化に寄与してきた市民活動団体においても、担い手が固定化・減少しており、活動の活性化が課題となっています。

そこで幸区では、私たちが日ごろ生活している地域において人と人とのつながりをつくるため、地域への関心や関わりが薄い層に対して地域活動に参加しやすいきっかけを創出することを目的に「さいわい縁むす日」事業を令和4年度から本格実施しています。

企画内容は、一緒にこの事業を進めていただく町内会・自治会における地域課題の解決に資するもので、「人と人とのつながり」を創出するきっかけとなるものとします。具体例としては、マルシェ、ガレージセール、美化活動、防災イベント、発表会、文化祭、飲食イベント、交流会、サロン、スポーツイベント等が挙げられます。

■昨年度の様子

周辺町内会や商店街と連携し、地域コミュニティづくりの場になりました

令和5年度は、塚越ミレナリータワーズ自治会の「マンション居住者間の顔の見える関係性が希薄である。活動の担い手が固定化している」といった課題解決に向け、塚越2丁目町内会と連携し、令和6年3月10日にイベントを開催しました。内容としては、駄菓子、川崎産新鮮野菜販売を居住者が担当し、近隣商店街の飲食店の出店や、市民活動団体によるボードゲームコーナー、塚越中学生による似顔絵体験、NPO法人による自然体験プログラムなどのブースが出ました。当日は大盛況となり、地域の新たな交流が生まれました。来場者アンケートでは、「新しく知り合いができ、交流や繋がりが生まれた」「今後運営に参加したい」という声が聞かれ、「さいわい縁むす日」が町内会・自治会活動に参画するきっかけになったことがわかりました。



■「さいわい縁むす日」の進め方について

(1) 令和6年度の流れの例

○令和6年度については、次のようなスケジュールで考えています。ただし、これは地元の皆さんが主体になって行うものなので、地元のスケジュール優先で行います。

《複数の町内会・自治会から応募があった際の選定方法について》

申込書の内容や、必要に応じて実施するヒアリング内容を精査し、得られる効果、継続可能性、他の地区・団体への展開可否等を総合的に検討し、決定します。

①さいわい縁むす日の対象地区を決めます (6月ごろ)	・さいわい縁むす日を実施する地区は、町内会・自治会単位とし、1地区とします。 ・さいわい縁むす日の実施を希望する町内会自治会は、別添の希望申請書に必要事項を明記の上、<u>5/17(金)</u>までに幸区役所地域振興課までご提出ください。
②地区のまちの課題をみつめます (7月～9月)	・決まった地区について、地元のみなさんと話し合い、その地区が抱える地域課題について出し合います。 ・さいわい縁むす日は、その解決につながるような取組になりますので、どのようなことを取組めば良いのかを地元のみなさんと一緒に考えます。
③さいわい縁むす日の開催 (10月～12月)	・②で検討した課題をさいわい縁むす日として取り組みます。 ・さいわい縁むす日とありますが、1日で終わってしまうものではなく、継続的に取り組めるものが望ましいと考えています。
④結果報告 (1～3月ごろ)	・他の地区でも、展開できるように記録を作成し、区のホームページ等に掲載します。(記録作成やホームページ掲載は、社会福祉協議会や区役所で行う。)

(2) 区役所側の支援体制について

○当事業にあたっては、幸区役所と社会福祉協議会が御支援します。具体的には、地元での打合せや会議に出席し、地域活動がスムーズに進むように、これまでのノウハウや知見、情報などを活かして御支援します。

○イベント実施等の費用は、町内会・自治会で負担していただきます。

○準備期間を通じて、必要があれば、町内会・自治会の運営体制についても一緒に検討します。

<さいわい縁むす日とは>

フランスのパリで1999年に始まった「隣人祭」に由来する。隣人祭とは、独居高齢者の孤独死に心を痛めたとある青年が、年に1度、ご近所同士で食べ物や飲み物を持ち寄って、パーティを開き交流を深めたことから始まった活動である。また、渋谷区では、欧米の取組を参考に6月の第一日曜を「渋谷おとなりサンデー」とし、渋谷区に住む人・働く人・遊びに来る人、渋谷区にかかわる人みんな含めて「おとなりさん」として、地域に目を向けるきっかけを作っている。さいわい縁むす日は、これらを参考に取組を始めたもの。



【問い合わせ先】

幸区役所地域振興課 担当 穴澤・五嶋 電話 044-556-6609

幸区社会福祉協議会地域課 担当 山本・木川 電話 044-556-5500

さいわい縁むす日開催地区希望申込書

「さいわい縁むす日」開催を希望される町内会・自治会は、下記に必要事項を記入の上、幸区役所地域振興課までお送りください。

①町内会名		
②代表者	お名前	
	連絡先 (電話番号・ファックス・メール等)	
③さいわい縁むす日を希望した理由		
④地域(町内会)が抱える課題 ※普段感じている課題で構いません。また、複数の課題を挙げていただいても構いません。		
⑤町内会の体制 ※役員の人数・部など		
⑥町内会の主な活動内容		

ご希望する町内会・自治会は、**5月17日(金)**までに下記にお送りください。

幸区役所地域振興課 担当 穴澤・五嶋

(郵送の場合) 〒212-8570 川崎市幸区戸手本町1-11-1

(ファックスの場合) 044-555-3130

(メールの場合) 63tsin@city.kawasaki.jp (上記の内容をメールにご記入ください)

2. 打ち合わせ記録

(1) プロジェクトチーム打合せ

さいわい縁むす日 打合せ

令和6年6月20日(木) 11:00~12:10

参加者：浅利会長、区役所（櫻井課長、穴澤係長、五嶋職員）、区社協（大竹事務局長、山本課長、木川職員）、市社協（小田課長、衣笠）

- 1 時期：11月2日(土) 候補日 @さいわいふるさと公園（今後調整）
10月末~11月初旬
10/19 区民祭、11/24 ボッチャ大会、第1日曜 朝市
- 2 コンセプト：日吉地区を知ろう！（大人の交流！子ども向けイベントに偏らないように）
- 3 内容：農作物販売、地元商店、キッチンカー
展示（町内会、民児協、福祉施設等）
子ども向けイベント（子ども会、キットパス、神奈川工科大）
大人向けイベント 商店街、キッチンカー、文化・歴史、新設小学校のパネル展示（教育委員会より）
車式のステージ（10万程度）を考えている（行政が入れるか確認）。音楽も流したい。
フランボネ（お笑い芸人）→出演依頼（市社協）、小倉音頭
- 4 予算：歳入をどう考えるか 出店（わたあめ、ポップコーン）協賛金は？
約50万円 70万円+出店料（1万円）※区民祭は2日で3.5万円
会費5月に徴収
総務省：宝くじ財団の活用か？
補助金：川崎市
出店料をとることも検討している。
来年度以降も継続可能金銭的・人力的に負担がかからない仕組み
テント10、机30、イス80（設営撤去込み）
- 5 人員：マンション内で事前アンケートを取って募る→昨年度実施400人参加の回答。実際は2000人規模だった。
参加者：1000~1500人想定（最大2000人）
スタッフ：20~30人（マンション）
小倉小学校おやじの会
みまセン、民児協、地区社協等に声かけできる。
イベント開催について日吉商連（高橋会長）に話をする。
- 6 会場レイアウト：広場の住宅（道路）側をフリースペースとして、防音対策とする
駐輪場スペースの確保
- 7 広報：自治会、近隣小学校と考えている（浅利会長）
想定来場者数 5000人以上？規模により警備の課題がある。キッチンカーの数も変わる
チラシ案作成（区社協）
- 8 お悩み（課題）：予算、場所（物品の保管）

人が集まりすぎたときの対応・対策

住民同士の交流が希薄（親同士 30 歳代が多いが・・・

近隣商店街との関りが無い（子供同士は知り合いでも・・・

新設小学校ができた後も小倉小学校とのつながりを続けていきたい

近隣地域とのつながりを持ちたい

交通について

（ゾーニング出来ていない。もともと工場地帯だったので整備しきれていない部分がある。住民全体で交通安全の意識を高める必要性。小倉の地区で亡くなった子もいる。起き得る事故。安全で住みやすい地域。いかに大人が見守るか。）

大人の交流も出来る場の必要性（部活動を立ち上げている(ソフトボールなど)）

9 交通整理：地元消防団に社協から協力依頼。横断・駐輪禁止のはり紙、カラーコーン設置

10 雨の場合：展示のみ跨線橋下へ移動（道路公園センターに使用許可を取る→浅利会長）

飲食は雨天決行

11 ゴミ・トイレ：後片付け等をしっかり。ゴミはマンションで対応。

12 電源：自治会で発電機を 2～6 台購入予定、社協でも貸出可能

13 近隣対策：行政から開催日程が決まったら説明する

14 プレ企画：危機管理、道路公園センター住民に声掛けをして、まち歩きをして課題発見の機会とする
地域を知ってもらおう（リクエストがあれば）※道路の危険箇所については実施済み
ポッチャをやりたいと思っているが今年度はあきらめている。このイベントでやってもいいと思っているが幸区の大会は間に合わない
強化月間の 9 月～10 月に住民が参加できる地域の催し物をリストアップして参加してもらっては？地域とのつながりづくりのきっかけになるのでは。
行政で作成している町内会自治会ハンドブックの簡易版幸区 ver の作成を考えている。

自治会プロジェクトメンバーは 5 人いるが土日のみしか活動できない。6/23 に話し合い、広報範囲、企画、予算の割り振りを決める予定。行政・社協メンバーと合うのは前日・当日になるのでは。

次回日程 令和 6 年 7 月 19 日（金）10 時から 幸区社協

さいわい縁むす日 打合せ報告

令和 6 年 7 月 19 日（金）10：00～11：00

参加者：浅利会長、区役所（穴澤係長、五嶋職員）区社協（大竹事務局長、木川）、
市社協（小田課長、衣笠職員）

※次第に沿い検討・確認

1 前回の内容について

2 開催について

日程・場所：11 月 3 日（日）開催（前日準備あり）、さいわいふるさと公園

※使用時間が 8 時～18 時のため、スケジュールは自治会にて検討

想定来場者数：2000 人

予算：70 万円

キッチンカー出店料：日吉商店街に確認して、商店街の金額と合わせる

野菜販売 お美味クラブ（出店料なし、買い取りなし）

内容：別紙（役割分担一覧にて確認）

ステージ：トラック型は NG、組み立て式にて設置する

トイレ・水道の利用：使用 OK、キッチンカーは水道の使用不可

雨天時：跨線橋下に会場を移す

・キッチンカーが入れるか確認中（区役所）

・カラーコーンで立ち入り禁止エリアをわかるようにする

SNS の活用：自治会（HP、ブログ）

市社協（LINE、インスタ、FB、X）→使うかは自治会にて検討（来場者が増える懸念あり）

3 広報について

配布先：自治会会員（紙で配布）

近隣は掲示のみの方向。範囲は自治会にて検討する。

区社協広報紙・社協通信への掲載→了承

チラシ等の「お問い合わせ先」について自治会にて検討する。

4 今後のスケジュールについて 別紙 2 にて確認

5 強化週間について

アンケート：効果測定のため、イベント後に実施内容は後日検討

OGURA VENUE：小倉地域のイベントや居場所を紹介して地域を知るきっかけにする

次回日程 令和 6 年 8 月 10 日（土）8 時 30 分 さいわいふるさと公園多目的広場

8/10 会場下見・打合せ報告

▼決定事項

- ・スタッフ控室をステージと本部の裏に設置。
- ・フォトスポットあり
- ・仮装してきた自治会加入者には特典あり
- ・開催時間 11:00～15:00（17:00 には撤収予定）※18:00 完全撤収
- ・雨天決行。[警報] が出た場合には中止。注意報は実施。
- ・会場の出入り口は 3 か所。別紙会場図の①～③
- ・自治会役員の自転車は別紙会場図の④スペース
- ・チラシは自治会用と地域住民向けの 2 種類作成【区社協】
※できるだけ徒歩で参加していただけるよう案内。

▼確認事項

【自治会】

- ・大人向けイベントとして謎解きを実施予定。問題はネットで作成を依頼する
- ・ビンゴは実施する？
- ・ステージについて、ブラスバンド、日本舞踊、キッズダンスは確定？
※自治会内で広く募集をかけて、タイムスケジュール等を作成（10/16 まで）
- ・ゲームコーナーは看護大、こ文、自治会、神奈川工科大、キットバスを予定。
- ・チラシの問合せ・連絡先をどうするか
- ・飲食とゲームコーナーの配置検討

【区役所】

- ・キッチンカーの寸法確認
- ・キッチンカー 2 台(rico café・キッチンカーぐるぐる)は決定。クレープ・がつつり系（丼もの）を追加してほしい
※ババ・マール（塚越のカレー店）の出店は難しい？
→法律？条例？が代わり、指定の調理場以外での調理は一工程のみ。（カレー店の場合、カレーを温める、ナンを温める、で二行程となり×）
→どこまで厳しくするかは検討するとして、詳細を衛生課に確認し、共有【区役所→自治会・社協】
※パンとカフェが出店予定（自治会調整）のため、キッチンカーでのコーヒーの販売は避ける。
- ・キッチンカーは前日の中止判断で対応可能か。また何時が最終判断となるか
- ・会場は翌日の午前中まで確保しておく
- ・会場整備に使うブラシはどこにあるのか確認
- ・VR 体験は砂地での実施不可。ブルーシートを準備する
- ・音響機器の写真を撮って送る（区役所→自治会）

【自治会・区役所】

- ・別途「飲食出店内容」の追記。
※キッチンカーやテントの寸法、雨天時の対応について項目を追加。

【区社協】

- ・野菜の販売はトラックから荷下ろし可能か
- ・子ども文化センターは前日の中止判断で対応可能か

- ・キットバスについては日吉第3地区民児協に5名程度協力をお願い
※併せて赤い羽根の募金箱の設置・広報啓発を行う。

【市社協】

- ・トランシーバーを借りる
- ・跨線橋の図面作成
- ・神奈川工科大も砂地不可？要確認。併せて必要資材(机等)を確認

▼準備物

- ・発電機【自治会】
飲食関係4つ+子ども向けイベント(神奈川工科大)、VR体験(危機管理)※追加
- ・小倉小学校からリアカーを借りる予定【自治会】
併せて(交通規制等のため)カラーコーンを借りることはできないか
※区役所でも折り畳み式のリアカーを借りることができないか確認。区社協からは台車を持参。

▼掲示スペース ※それぞれの掲示方法・形態や量を確認

- ・日吉郷土史会(市川会長)【区社協】
- ・民生委員児童委員協議会【浅利会長・区社協】
- ・区社協・地区社協【区社協】
- ・町連(町内会・自治会のパンフレットなど?)【区役所地域振興】
- ・子育てマップ【区役所みません】
- ・新設小学校のパネル【浅利会長】
→掲示コーナーだけで固めてしまうと人の往来があるか少し心配なため、関連性のある子ども向けのイベント等を間に挟むことはできないか。
例)・民生委員児童委員の紹介+キットバス(日吉第3地区民児協に協力依頼予定)
・子ども文化センターの紹介+昔遊ぶorゲームコーナー

▼作成・準備

- ・各種張り紙は思いつくものをリストアップして順次作成【区社協】
- ・看板(各店舗、会場入り口など)の作成【区社協】
- ・横断幕【区社協】
※ハロウィンっぽいテイストに統一
※設置のための消耗品購入【区社協】
- ・緑むす日ロゴマークのデータをいただく【区役所→区社協】

▼スタッフ・職員体制

- ・区役所4名、区社協4名、市社協2名+危機管理室、みません
- ・別紙「内容等役割分担」にスタッフの配置人数の入力をお願い。併せて自治会から何名スタッフを出していただけるか確認【自治会】

▼開催の有無について

前日判断。連絡系統「自治会→社協→区役所 →各担当の協力団体」に連絡
※前日の何時までに判断するかをキッチンカー等のキャンセル可能時間に合わせて設定。

※別途緊急連絡先はリスト化します【区社協】

▼アンケート（作成：区社協、運用：自治会）

マンションの住人の方向け。マンション内のメールで協力をお願いする。

- ・地域課題を抽出できるようにしたい。
- ・対抗戦の参加者に →「お祭りやりますよ」の案内と併せて課題に感じてること、どんなことであれば地域活動に参加したいと思いますか？アンケートを行う。
※個人名で集計を取ってもらう。
- ・事後アンケートも実施する。

※赤字は下見後の打合せでの追記事項

さいわい縁むす日 打合せ報告

令和6年9月9日（月）10：00～11：00

参加者：浅利会長、区役所（穴澤係長、五嶋職員）区社協（大竹事務局長、山本課長、木川）、
市社協（小田課長）

※次第に沿い検討・確認

1 前回の内容について 資料1-1～3

2 開催について

（1）開催内容について

：資料2（役割分担一覧にて確認）

お弁当：協力者向けに自治会と区社協にて負担。注文は自治会、発注数を取りまとめお伝え。

（2）会場の配置について

：別紙（会場図 ※浅利会長作成）

飲食関係：図面上部(①～⑩) ②と③はテントを近づけ設置。①と④を入れ替え。

掲示(展示)：①「まちの活性化に必要なこと」は付箋に記入してもらったものをグルーピングしてまとめる。

：⑤として、ゴールドプレスト(マンション管理会社)の看板を設置。

※管理会社から10名ほどお手伝いに来てもらう予定

自転車スペース：縦に2台並べる。

控室：スタッフ・ボランティア等の飲食・休憩スペース

※仕切りを設置し、入り口から見えないよう考える。

フォトスポット：壁に紐で括り付ける。2か所程度。印刷は区社協にて

（3）その他確認事項について

・会場の利用について

ふるさと公園

：・楽器の使用は不可。

・来週以降、区役所が近隣住民への説明に伺う。

・グランド使用の管理運営協議会にも説明済み。

・周辺住民への説明：小倉上・下の町内会住民にはポスティングでビラとチラシを配布。

※これまでに音を出すイベントを実施したことがないため、丁寧に対応していく。

跨線橋下

：プロパンガス・火器の使用は不可（道路公園センターより）

（4）必要物品について

・別紙「秋祭りと幸縁むす日事業の協業について」にて検討。

音響（別紙「卓上型アンプ・写真」）とトランシーバーはお試し日を設けることに。

※別途日程調整。

舞台発表の音源は事前に非公開のYouTubeに上げておく。

3 広報について

（1）チラシの配布 別紙案

：データでお渡し

修正点

- ・日時をチラシの中央に配置
- ・クレストプライムレジデンス「自治会」と加筆
- ・大人楽しいコーナーはなし。縁むす日の説明をもっと目立つようにしてほしい。
- ・お問い合わせ先は自治会のメールアドレス。
- ・社協は共催に修正。自治会・区社協・区役所のフォントサイズを同じぐらいに。

(2) ポスターの掲示

：チラシを A3 判にして 50 部印刷

※小倉上下の掲示板にはポスターを掲示してもらう。

4 今後のスケジュールについて

別紙 2 にて確認

5 強化週間について

- ・アンケートの実施

- ・各種イベント情報の提供

6 その他

浅利会長より

- ・概算見積書

※テント用のウエイトが不足しているため、借りられるところがあれば協力いただきたい。

次回日程 令和 6 年 10 月 9 日（水）10 時 さいわい健康福祉プラザホール B

さいわい縁むす日事業 打合せ

日時: 令和 6 年 10 月 9 日(水)10:00

場所: さいわい健康福祉プラザホール B

1 前回の内容について **資料 1**

2 開催について

(1) 内容 **資料 2** 内容等役割分担・**別紙 1** 飲食関係出店内容

- ・大人も参加できるイベントは、ポッチャを検討していたがスタッフの確保が難しいことから、今回は断念。
- ・(幸区地域振興課より)全国緑化フェアの一環として花手水の鉢を展示したいとの希望
→子どもたちがケガをしない位置に配置することに。
- ・景品交換について、景品 200 と参加賞 800(うまい棒)を準備する。
- ・お弁当は区社協取りまとめ発注数を 37 でお願い。
- ・文化歴史の紹介について、パネル 3 枚で OK
- ・飲食店関係出店内容について、日吉商連の持ち込み販売(その場での調理なし)の販売方法を今一度確認する。

(2) 会場配置について **資料 3-1・2**

・晴れの場合

資料 3-1 のとおり。

- ・テント⑮ホットドッグはバーベキュー同好会が手伝ってくれる。
- ・⑬の隣にもう 1 台キッチンカーが入る。
- ・ステージは三点囲いの物を準備する予定。
- ・野菜販売と本部の近くにゴミ箱を設置予定。
- ・VR 体験のブースで合わせてキットパスを実施
- ・お手伝いとして、ボラ 8 人、ゲールドクレストスタッフ 10 人、子ども会 10 人の予定

◆ 申請書類 ◆

- ① 消防(露店等開設届)担当(自治会)
- ② 保健所(食品関係)担当(自治会)
※遅くとも 2 週間前までに
- ③ 道路公園センター(晴:公園利用申請/
雨:道路占有許可申請)担当(区役所)

・雨の場合

よほどの豪雨でなければ実施。配置については会場も狭いため、特にパンフレットへの記載はなし

3 当日の運営について **資料 2** 内容等役割分担

・責任者等の配置

◎本部、子ども向けイベント③(看護大)、舞台、景品交換:浅利会長・自治会

◎子ども向けイベント②(サンコロビンゴ):市社協

※サンコロビンゴは先生の参加なし。社協スタッフのみでの運営となる予定。実習生にボランティアを募ることに。

◎子ども向けイベント(キットパス)、地域情報:区社協

・トランシーバーの携帯

・全 9 台

浅利会長、地域振興(穴澤係長、五嶋職員)、市社協(小田課長、衣笠職員)、

区社協(大竹局長、山本課長、小林職員、木川)

※自治会所有のものも別途活用する。

・会場案内(パンフレット) **別紙案**

P1:開催への思い→なし チラシと同じ内容で可

P2・3:ステージの内容:フランポネの紹介はあり。写真と紹介文を掲載。

注意事項について、抽選券の交換〜は自治会の加入者のみを対象としているため一番下に。ポッチャ〜の記載は削除。「まちの活性化に必要なこと」は展示ブース「1」
けがなどの救護は本部対応

P4:自治会加入の連絡先にメールアドレスを追加。アンケートの二次元コードを掲載する。

協力についてはそれぞれが紹介している期間・団体等漏れのないよう確認をお願い。

4 広報について

・チラシ **別紙 2**

・周辺町内会へのビラの配布 **別紙 3**

時期:10/22(火) 10:30〜

担当:プロジェクトチーム+浅利会長

範囲:公園周辺地域の住民

※同日に草刈り、音響の再テスト、お美味クラブ(野菜の販売)の下見等を実施できれば。

→お美味クラブの下見については、調整ができず別日に。

・周辺企業への挨拶

時期:お任せ

担当:区役所

行先:NEC、富士通など

5 今後のスケジュールについて **別紙 4**

・前日準備

内容:テントを張ってたたむ。機材はできるだけ入れてしまう。

時間:13:00〜

※当日は 8:00 集合。

6 強化週間について

・アンケートの実施

会場内に二次元コードを設置して回答してもらえるように。

・各種イベント情報の提供

7 その他

さいわい縁むす日事業 打ち合わせ 記録

日時：令和6年11月12日（火）14時～14時50分

会場：さいわいパル 研修室B

出席：浅利会長、課長、穴澤、五嶋、大竹、山本、木川、小田

1. 11/3 イベントの反省

■浅利会長より実行委員内の反省について報告

- ・無事に終わってよかった。アンケートは12日にマンション内で配布。
- ・出演団体を増やせばよかった。
- ・昨年の反省を踏まえて来場者を絞ったが、もっと増やせる自信が実行委員の中でついた。
- ・10世帯ほど自治会に加入が増えた。
- ・クレームはなし
- ・自治会での収支はマイナス110万。予算は140万あったので30万余り。ビールがよく売れた。フランクフルトが余った。
- ・テント台が70万くらいかかった。
- ・お手伝いの中に、自治会のお手伝いをしてくれそうな人もいる。自治会、PTA、子ども会と3つの組織があるので、人の取り合いになる。
- ・日吉商連は何とか黒字になったとの報告あり。

■区役所

- ・昼過ぎから参加者が少なくなっていた。
- ・舞台のお客さんが少なかった。
- ・前日からの準備大変だったと思うがよかった。
- ・音響設備がよくなかった。事前の検証が甘かった。

■市社協

- ・サンコロビンゴ、人がたくさん来てくれた。
- ・交通安全との並びもよかった。
- ・フランプネ、司会をしてもらえるのは助かるが、トークは微妙。事前の子どもたちに教えるのはうまくいったが。

■区社協

- ・会場が広すぎたかも。
 - ・フランプネの事前に来た子があまり来なかった。もっと小さい子が来ていた印象。対象年齢が難しいか。
- 小倉神社のイベントに小学生が行っていた。他のイベントとの被りは要注意。
- ・様々な機関が関わったが、うまく連携できた。
 - ・野菜の売れいきが悪かった。日差しが当たっていたのもよくなかった。会場が広がったので、野菜売り場まで気づかない人がいた。会場内の案内があってもよかった。パンフレットの図も向きが分かりづらかったか。
 - ・郷土史など、地元に興味をもってもらえたのがよかった。

- ・交通安全、丁寧に教えていたのがよかった。運営がよかった。
- ・売れ残りは気になる。店の数が多かったのはよかったが、値段設定含めて、見直しは必要。
- ・チラシを見て参加した人が多かった。デジタルと紙媒体の併用が大切。
- ・抽選券がチラシについていたのはよかった。自治会加入に繋がるのは大きい。

■アンケート結果中間報告（資料参照）

- ・楽しかったが約9割
- ・販売コーナー、キッチンコーナー、特に飲食系が好評。ステージ見なかった人が多い
- ・知ったきっかけはチラシが半分以上。
- ・商店街の出店で、地元のお店に行くきっかけになったが、お店の場所が分からないという指摘もあった。お店のPRも必要か。
- ・ステージの時間がスケジュールどおりでなかった。出演が増えるとよいか。
- ・飲食スペースを増やしてほしいという意見多い。
- ・子ども参加できるイベントを望む声が多い。
- ・自治会運営のお手伝いをしてもよいという声が見られた。興味がある、面白そうという声が聞かれた。

■地域の活性化に必要なこと（資料参照）

- ・既にあるものもあるので、住民が地域の情報を得られていないかも？→地域マップなど地域情報を伝えられる工夫が必要か。
- ・交通安全は課題か。

2. 今後について

- ・商店街など地域情報の集約→自治会で広報

3. 次年度に向けて

- ・来年は日吉商連に検討メンバーに入ってもらいとよいか
- ・小倉神社とのイベント被りは避けたい
- ・大きなコンセプトがほしい
- ・会場は新小倉小学校。PTAに声をかけているのでお手伝いはある
- ・出演は年度前に早めにほしいという声あったので、早めに声かけたい。幼稚園など。
- ・来年は7月に参議院議員、10月に市長選挙あり。
- ・12月だと寒い。

→11月8日（土）、9日（日）、16日（日）あたりを候補とすることに。

アンケートがまとまり次第、次回打ち合わせ（年明けか）。次回が最後のまとめ。それぞれの写真も共有。

→アンケートの締切を11月21日で締め切って集約。

（２）連携団体との打合せ

さいわい縁むす日打合せ

日 時：令和 6 年 8 月 22 日（木）10 時～10 時 50 分

場 所：小倉の陽だまり

参加者：土倉会長、区役所（穴澤係長、五嶋職員）、区社協（大竹局長、山本課長、木川職員）、市社協（小田課長、衣笠）

○縁むす日当日の警備について

・朝市の開始時間は 10 時～だが 9 時ごろから人が集まるので空けている。時間通りにしたら行列が出来てしまい、危なかった 300～500 人が来場する

・自転車禁止にしているが 40～50 台はくる 中町内会消防団が誘導している
（祭りの時は小倉 5 町会の交通部も対応している）

→ 8 名程度の協力が消防団から可能か確認していただける

・イベントについて

舞台を使ってカラオケ（プロの登竜門となっている）

小倉神社が純烈の聖地になっている！？

防災訓練もイベント化すると若い世代を巻き込むことができる→小倉神社で 300 名参加

提携する→看護大学

広報→タウンニュース、東京新聞を利用する

○小倉地区の町会での広報物の取り決め

戸別配布 NG

回覧・掲示は OK

○ご当地漫才ネタ作りのためのフランポネ打合せ

8 月 30 日（金）10 時から小倉の陽だまりにて

参加：土倉会長、フランポネ、区社協（山本課長）、市社協（小田課長）

子どものころは尻手黒川道路で野球をしていた

きゅうりまつり

地図を見ながら→地名の由来

○その他

・地域の方への事前説明について

1 日限定のイベントとして説明する。必要であれば土倉会長の名前を出しても構わないとのこと。

フランポネ 打合せ メモ

日時：8月30日（金）10：00～10：45

会場：小倉の駅舎 陽だまり

参加：小倉中町町内会 土倉会長、フランポネ
山本（幸）、小田（地域推進）

自己紹介後、11月3日のさいわい縁むす日イベントの中で、地元の歴史などを盛り込んだ漫才をフランポネに作っていただくということで、土倉会長から小倉地区についてお話を伺った。

- ・元々田園地帯
- ・小倉の地名の由来は、米の蔵がたくさんあったから
- ・明治時代は200世帯くらいの地域
- ・一流企業が社宅を作って人口が増えた
- ・尻手黒川線ができたばかりの頃は、ボール遊びを道路でしていた
- ・商店街を活性化したいということで、小倉音頭を作った。
- ・夢見ヶ崎が小高い山で、太田道灌が江戸城を作ろうとした。夢で兜を鳥に盗まれ縁起が悪いということになった。鳥が向かった先が、その後の江戸城の場所と言われている。
- ・日吉という地名が幸区にあり、横浜の日吉と繋がっていた。
- ・小倉神社では、7月の第1土曜日にきゅうり祭り。2000本当日配る。近くの神社できゅうり祭りをしていて、かっぱは農業の神できゅうりをお供えしていたという説と、このあたりに菱沼家という家があり、その家紋がきゅうりだからという説がある。

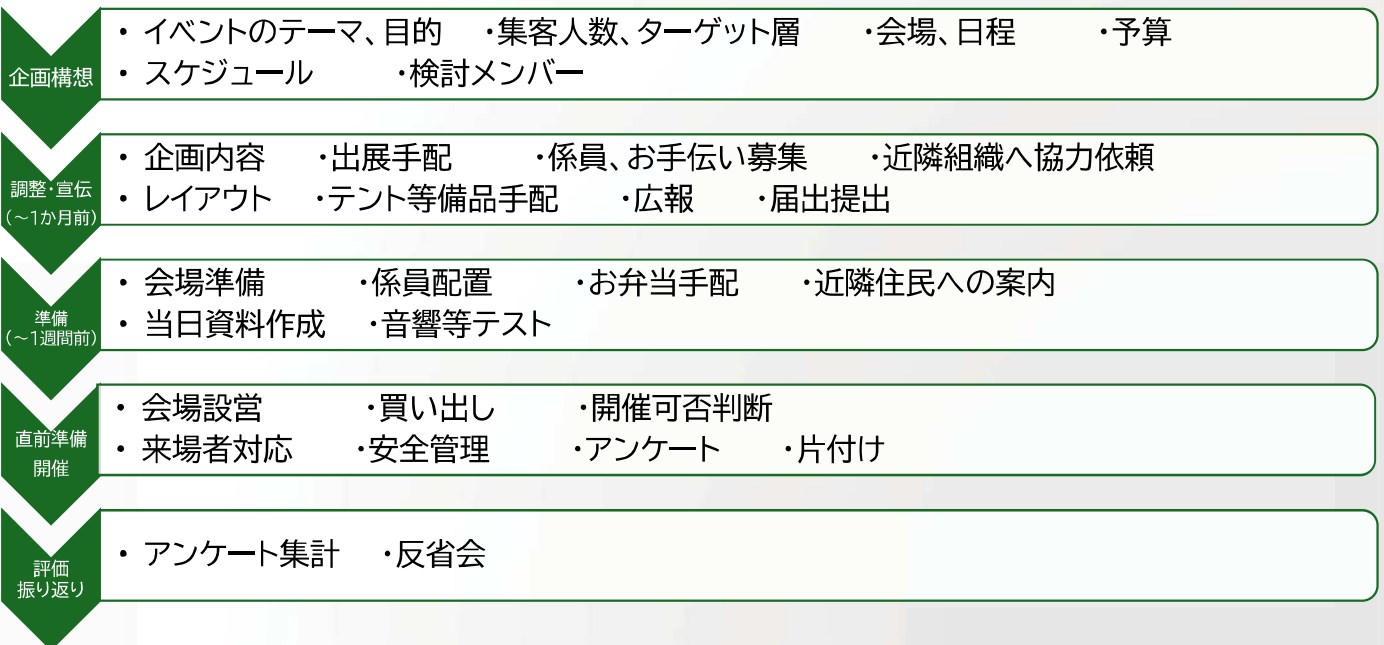
フランポネから漫才に関して資料を用いて説明。併せて本番前の9月か10月に子どもたちを集めて漫才作成講座を開催し、11月3日に披露してはどうかという提案があった。（仮称「オグ1グランプリ」）当日の舞台の時間確保について浅利会長と相談することとし、漫才作成講座については幸区社協で、こども文化センターなどを候補に調整することとした。

町内会自治会

イベント開催に向けた手引き

令和7年3月 さいわい縁むす日事業

イベント開催に向けたフロー



1. 企画構想

イベントの方向性はここで決まる！
メンバーでしっかり話し合い共有

- ・ 早めに検討を開始することが大切です。
- ・ 多くの人が集まるイベントは、地域課題の解決に向けた場になるポテンシャルがあります。テーマや目的を明確にしておく、企画内容の立案がスムーズになります。開催すること自体が目的にならないように注意しましょう。
- ・ 秋などイベントが同じ時期に集中します。区民祭や近隣町会・学校等の行事などを確認しながら開催日を検討しましょう。
- ・ 集客人数を綿密に検討することで、会場候補地、広報などが決まってきます。同じようなイベントの実績が参考になります。
- ・ 町内会自治会から出せる予算だけで運営できない場合は、協賛金や出展料、参加費という方法も考えられます。
- ・ 一部の役員に負担が偏らないように、役割を考えましょう。
- ・ メンバーそれぞれの予定もあるので、開催までのスケジュールや、普段のやりとりの方法を決めておくといいでしょう。

2. 調整・宣伝(～1か月前)

丁寧なすることで、
協力を得られ、
トラブルを防げる！

- ・ テーマや目的に沿った内容を考えましょう。メンバーそれぞれが持っているネットワークを共有することで、内容が豊かなものになります。行政や社会福祉協議会、他の町内会自治会等のイベントも参考になります。
- ・ 近隣の町内会自治会や商店街などに早めに話しておくことで、協力の依頼がしやすくなりますし、トラブルを防ぐことができます。
- ・ 目標の集客人数やターゲット層を考えながら広報の手段を検討しましょう。若い方がターゲットの場合はSNSの活用も有効です。
- ・ テントや机、発電機、音響関係など大型の備品は早めに手配をしましょう。予算や今後の使い方を考えながら、購入するのかレンタルするのか考えましょう。
- ・ 食品や火器を扱う場合など、届け出が必要になる場合がありますので注意しましょう。
- ・ 協力者やお手伝いを募集する場合は、謝礼など条件もよく確認しましょう。
- ・ レイアウトを考える際は、現地を下見して綿密に計測することが大切です。雨の場合のコンディションも見て、雨天時の対応も考えましょう。

3. 準備(～1週間前)

メンバーの負担が一番高い時期！
メンバー間で助け合う意識を

- 会場・参加者の安全性、休憩・飲食等の快適性を確保できるよう準備しましょう。ごみの分別や新型コロナウイルスなど感染症への対策も重要です。
- 最初の下見の段階から会場の様子が異なっている可能性も考えられます。必要な場合は、草刈りなど会場の準備をしましょう。
- 係員は会場内だけではなく、近隣の交通整理など会場外でも必要になる場合があります。安全を第一に考え、人員配置を検討しましょう。
- 多くの人が集まる場合や音響を使用する場合は、近隣住民に迷惑となる場合があります。事前に告知を行うなど、近隣住民への配慮が大切です。
- 出展団体等と当日の流れを確認しましょう。準備ができるのはいつからか、必要な備品が変更になっていないか、開催中止の判断はいつするかなど、様々な可能性を考えながら、しっかりと情報を共有しておくことで、当日の混乱を防げます。

4. 直前準備、開催(1週間前～本番)

想定外は必ず
起きる！
臨機応変な対応

- 当日の流れを複数人でシミュレーションしながら、準備忘れがないように確認しましょう。
- 前日から準備ができる場合は準備を行い、当日やることを少しでも減らしておくといでしょう。
- 会場までの距離も考慮して、必要があれば運搬用の車などを準備しましょう。
- 中止の判断基準などを事前に定め、中止の場合や当日の係員同士のやり取りの手段を共有しておきましょう。
- 参加者や各ブースの様子に気を配り、必要があれば声掛けを行いましょう。呼び込みなど声掛けだけでも対応できることはあるはずです。
- 終了後の片付けもできるだけ分担しながら行いましょう。レンタル品の場合は、返却方法の指定がある場合もあるので、考慮しながら片付けましょう。

5. 評価、振り返り

ここを大切にすることで
今後に生きてくる！
イベントをイベントで終わらせない

- ・ イベント終了後、なるべく早い時期に振り返りの場を設けましょう。イベントの開催は運営者にとって大きな労力を費やすものです。終わった達成感から振り返りは後回しになりやすいので注意しましょう。
- ・ 来場者数など結果をまとめるとともに、成功した点、反省点などをまとめ、次の開催に繋げていきましょう。
- ・ 来場者やお手伝いの係員などにもアンケートを実施することで、様々な意見を聞くことができ、次回へのヒントがたくさん集まります。
- ・ 掲示板やSNSを活用し、実施結果を住民に報告することで、次回への住民の関心も高まります。
- ・ 報告に写真を使用する場合は、肖像権に配慮しましょう。

6. 主な届出関係

※令和7年末時点での情報です。イベント開催時の最新の情報を確認ください。

◆道路使用許可

道路でイベントを行う場合(露店を出したり、通行を規制する場合など)は、事前に警察署に道路使用許可を申請する必要があります。

(参考) <https://www.police.pref.kanagawa.jp/tetsuzuki/kotsukankei/mesf1016.html>

◆食品衛生法に基づく営業許可

露店で食品を販売する場合は、保健所の許可が必要になる場合がありますので、早めの相談が必要です。

(参考) <https://www.city.kawasaki.jp/350/page/0000140232.html>

◆露店等開設届(火災予防条例に基づく届出)

イベントで火気を使用する場合(バーベキューや花火など)は、事前に消防署に露店等開設届が必要です。

(参考) <https://www.city.kawasaki.jp/840/page/0000064538.html>

◆公園内行為許可:公園でイベントを行う場合は、事前に公園管理者(市町村など)の許可が必要です。

(参考) <https://www.city.kawasaki.jp/templates/faq/530/0000125947.html>

7.社会資源の活用①

◆幸区役所

集団で楽しめる遊具の貸出しを行っています。

(参考) <https://www.city.kawasaki.jp/saiwai/page/0000065526.html>

◆幸区社会福祉協議会

ポッチャ、車いす、高齢者疑似体験、妊婦体験、着ぐるみの貸し出しを行っています。
印刷機、大判プリンター(A1対応)、紙折機、丁合機も利用できます。(有料)

(参考) <http://www.saiwaiku-shakyo.jp/03/01>

◆幸スポーツセンター

ポッチャの貸し出しを行っています。

(参考) <https://www.city.kawasaki.jp/saiwai/page/0000111882.html>



7.社会資源の活用②

◆道路公園センター

機械工具(刈払機、ブロー)の貸し出しを行っています。

(参考) <https://www.city.kawasaki.jp/templates/outline/cmsfiles/contents/0000087/87441/youryou.pdf>



【町内会・自治会活動応援補助金】

川崎市による町内会・自治会活動の活性化に向けた補助制度で、地域の防災活動、地域の環境美化活動、地域住民の参加と交流を促進する活動等公益的な事業活動に要した経費が対象となります。

(参考) <https://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000130337.html>

【ボランティア行事用保険】

地域福祉活動やボランティア活動の一環として行われる各種行事を対象とした保険です。社会福祉協議会が受付窓口です。

(参考) https://www.fukushihoken.co.jp/fukushi/front/council/volunteer_events.html

自治会会員
限定

抽選券



inさいわいふるさと公園

さいわい縁むす日

クレストプライムレジデンス自治会

秋まつり

11月3日(日) 11時～15時

フォトスポットを準備
しています！仮装して
遊びに来てください。



地域文化発信 コーナー

地域団体等による活動
紹介や展示、子どもの
遊び・体験ブースの他
ステージでは、「小倉」
を題材にした漫才等の
発表を行います！



お願い

- ・徒歩でのご来場にご協力ください。
- ・雨天時は規模を縮小して小倉跨線橋下で開催します。
※警報発令の場合は中止となります。
開催の有無は下記よりご確認ください。

X(旧Twitter) @ShareSmile_kwsk



お問い合わせ

クレストプライムレジデンス自治会

メールアドレス cprevent2022@gmail.com

共催：川崎市幸区社会福祉協議会

59

幸区役所まちづくり地域部地域振興課 電話：044-556-6609 メール：63tisin@city.kawasaki.jp

販売コーナー

各種キッチンカー地元
の商店街やカフェから
の出店もあります。
わたあめ・ポップコー
ン、地産野菜の販売も
行います



さいわい 縁むす日とは

幸区では、私たちが日ごろ
生活している地域において
人と人とのつながりをつく
るため、地域活動に参加し
やすいきっかけを創出する
ことを目的に「さいわい縁
むす日」を実施しています。



さいわいふるさと公園近隣の皆様へ

さいわい縁むす日 クレストプライムレジデンス自治会秋まつり 開催のお知らせ

この度、さいわいふるさと公園にて、下記のとおりイベントを開催いたします。

飲食ブースの他、音響設備を使用したステージプログラムを予定しております。

当日は、地元消防団・スタッフが会場周辺警備を行います。

皆様におかれましては、誠に恐縮ではございますが、何卒ご理解、ご協力の程、
よろしくお願い申し上げます。

日時：11月3日（日）文化の日

11：00～15：00（前後の時間は準備で使用いたします）

※雨天時は小倉跨線橋下で縮小開催 ※警報発令時中止

内容：ステージ発表、販売コーナー、キッチンカー、地域文化発信コーナー等



問合せ先

幸区役所まちづくり推進部 地域振興課

044-556-6609

主催：クレストプライムレジデンス自治会

協力：社会福祉法人 川崎市社会福祉協議会

クレストプライムレジデンス自治会 活動紹介

設立：2022年12月1日 住所：川崎市幸区新小倉2
加入世帯数：1,312世帯（24年4月1日現在） 役員数：12名

主な特徴：子育て・共働き世代が多く、活動も子ども向けの活動が多い。
マンションは建設途中で、最終的には2,500世帯を超える予定です。
主な活動：秋祭り、子ども向けイベント、座談会、パブリックビューイング等
クレストプライムレジデンス自治会は約2年前に設立したばかりの団体です。
まだまだ活動が十分ではありませんが、新しい自治会像になれるよう役員一同
努力しています。

<自治会から秋まつりについて>
ご参加ありがとうございます。
今年度は“さいわい縁むす日”と協同事業となることで、川崎市幸区役所、
幸区社会福祉協議会、日吉商店街連合会、川崎市看護大学などから協力を
得られることとなり、昨年から出店店舗数が増え、広い会場で行うことが
できるようになりました。
地域が活性化するには人と人が知り合い、つながることが大切です。
今日の出会いが明日にもつながり、日吉地区の活性化の一助となることを
祈念しております。

**自治会加入をご希望の方は、各棟及びプラザにある自治会ボックス備え付け
の用紙にご記入の上ポストへ投函願います。**

幸区社会福祉協議会 事業紹介



地域の福祉課題の解決に向け、住民全員が福祉の担い手となり、住民同士が
お互いに「支え合う地域」を目指して、色々な立場の方と話し合い、事業を
展開しています。
福祉の何でも相談やボランティアの相談窓口として、また地域福祉の推進の
ため広報紙の発行・ホームページの運営、福祉教育のコーディネートやボラ
ンティア講座等を行っています。

地域住民が気軽に立ち寄り、交流を深めていただく場として、3か所の陽だ
まりや6館の老人こいの家などの居場所運営も行っています。
「じぶんの町を良くするしくみ。」である赤い羽根共同募金の事務局も担
っています。

誰もが住み慣れた地域で安心して、幸せに暮らせるようぜひ社協事業への
参加や賛助会員として資金面での支援にご協力ください。

連絡先：044(556)5500

開館日：月～土曜日 8時30分～17時（火・金曜日のみ21時まで）

協力

- 日吉商店街連合会・日吉地区社会福祉協議会・
- 幸区民生委員児童委員協議会・幸区消防団・
- 川崎市立看護大学・幸区内子ども文化センター・
- 日吉郷土史会・お美味さんくらぶ・
- 川崎市教育委員会・フランドネ（吉本興業所属）・
- 神奈川工科大学インタラクティブデザイン研究室



左記、二次元コードから
回答にお進みください。

来場者向けアンケート

クレストプライムレジデンス秋まつりにご参加いただき
ありがとうございます。

今後の自治会活動の参考とするために、アンケートに御
協力をお願いします。率直なご意見をお寄せください。

※アンケート結果はさいわい縁むす日事業の報告に
活用させていただきます



お問い合わせ

クレストプライムレジデンス自治会
メールアドレス cprevent2022@gmail.com

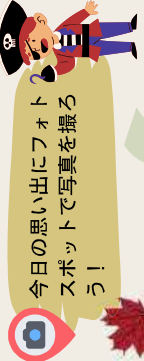
共催：川崎市幸区社会福祉協議会

幸区役所まちづくり推進部地域振興課 電話：044-556-6609 メール：63tisin@city.kawasaki.jp

さいわい縁むす日

クレストプライムレジデンス自治会 秋まつり

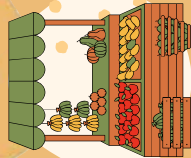
11月3日(日) 11時～15時



今日の思い出にフォト
スポットで写真を撮ろ
う！

販売コーナー

各種キッチンカー地元
の商店街やカフェから
の出店もあります。
わたあめ・ポップコー
ン、地産野菜の販売も
行います。



地域文化発信 コーナー

地域団体等による活動
紹介や展示、子どもの
遊び・体験ブースの他
ステージでは、「小倉」
を題材にした漫才等の
発表を行います！



お願い

- ・自転車は指定の駐輪スペースに止めてください。
- ・荒天時は規模を縮小して小倉隣橋下で開催します。
- ※警報発令の場合は中止となります。

開催の有無は下記よりご確認ください。

X(旧Twitter) @ShareSmile_kwsk

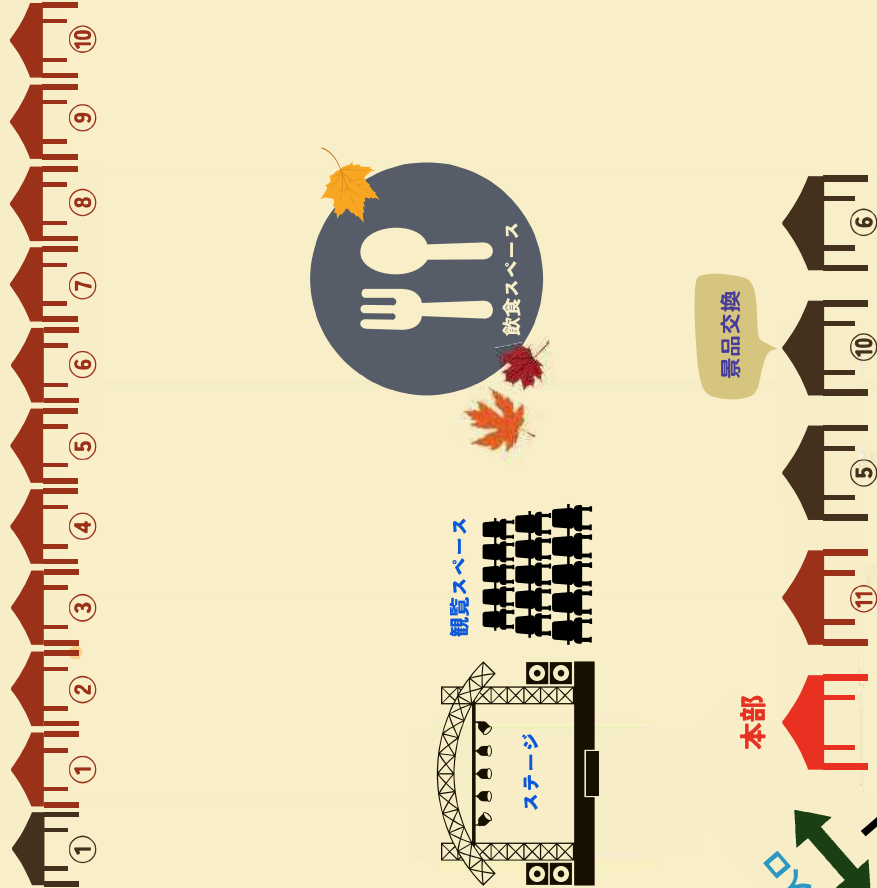


さいわい 縁むす日とは

幸区では、私たちが日ごと
生活している地域において
人と人とのつながりをつく
るため、地域活動に参加し
やすいきっかけを創出する
ことを目的に「さいわい縁
むす日」を実施しています。



会場図



ステージ出演

時間	団体名
11:30～ 12:00	danser camarade melange
12:00～ 12:30	日本舞踊 若宮流
12:30～ 13:30	飛び入り参加募集中 ※出演希望の方は 本部 までお越しください。
13:30～ 14:30	フランポネ まちおこし漫才 おぐ1グランプリ

フランポネ

(吉本興業所属 お笑い芸人)

マヌー島岡さんとスイス人の妻、シラちゃんによる国際夫婦漫才コンビ。
マヌー島岡さんは川崎市出身。神奈川県「住みます芸人」としても活躍中。
日本で唯一、フランス語で漫才ができるコンビとして高い評価を受ける。



販売コーナー

- ①ポップコーン
- ②わたあめ
- ③飲み物
- ④フランクフルト
- ⑤カフェ
- ⑥パン
- ⑦かき氷
- ⑧おにぎり・もつ煮等
- ⑨ホットドック
- ⑩地元野菜
- ⑪アルコール

キッチンカー

- ①タコライス
- ②フライドポテト
- ③から揚げ
- ④クレープ
- ⑤オランダワッフル
- ⑥オランダバンケーキ
- ⑦コーヒー・紅茶等
- ⑧チュロス

地域文化発信コーナー

- 体験
- ①出前こども文化センター
 - ②挑戦！サンコロビンゴ
 - ③自転車シミュレーター
 - ④スーパースポーツ
 - ⑤ロボ隊長のベーパーワークフラフト体験
 - ⑥キットバスで手形をとろう！
- 展示
- ⑦歴史ある里 日吉
 - ⑧幸区の地域活動紹介
 - ⑨自治会活動報告
 - ⑩まちの活性化に必要なこと

注意事項

- ・地域情報発信コーナー⑩で「まちの活性化に必要なこと」のご意見を募集しています。ぜひご参加ください。
- ・迷子や落し物は本部までお問い合わせください。
- ・けが等で救護が必要な場合には本部までお越しください。
- ・ゴミの分別にご協力をお願いします。
- ・荒天の場合、規模を縮小して小倉跡線橋の下で開催します。
- ※出店内容が異なりますので、ご了承ください。
- ・自治会限定の景品交換は地域情報発信コーナー⑩で行っています。
- ※景品には限りがございますのでなくなり次第終了となります。

荒天の場合

- 内容
- ①パン
 - ②カフェ
 - ③飲み物の販売
 - ④フランクフルト
 - ⑤アルコール
 - ⑥ホットドック
 - ⑦地元野菜の販売
 - ⑧自治会員向け景品交換コーナー
- ※内容が変更になる場合がございますので予めご了承ください。

地域を知り、まちを楽しむ

そんな地域の魅力再発見の日へようこそ

あなたのまちで

ご縁が広がる

さいわいでのステキな時間

出会いと発見

まちが、ひとが、紡がれる



令和6年度さいわい縁むす日報告書

令和7年3月